

平成29年度第3回エネルギー政策懇話会参加ご案内

太陽光発電の大量導入が進み、電力需要から太陽光発電出力を差し引いた見かけの需要は日中に大きく減少し、中間期の休日にはベース電源の運転にも影響が出始めています。そこで、風力発電も含めた将来の再生可能電源の更なる導入拡大時にも電力需給バランスを安定して維持するため、電力貯蔵技術に大きな期待が寄せられています。貯蔵方法としては、従来の蓄電に加え、圧縮空気によるエネルギー貯蔵や水の電気分解を利用して水素等に変換して貯蔵するいわゆる“Power to Gas”など、様々な方法が検討されています。

そこで今回のエネルギー政策懇話会では、電力・エネルギー貯蔵に関する最新の技術動向について話題提供していただくとともに、電力・エネルギー貯蔵技術を活用した将来の電力需給のあり方などについて話題提供していただき、再生可能エネルギー発電の出力変動への対応について幅広い視点から参加者の皆様と議論を交わしたいと思います。皆様方の多数の参加をお待ちしております。

〔テーマ〕「変動する再生可能エネルギー発電電力の貯蔵技術（蓄電池、Power to Gas）」 〔定員〕40名程度

〔日時〕平成29年9月11日（月）15：00～17：00 懇話会

17：00～18：30 交流会（立食）

〔会場〕東桜会館 1階 第1会議室（交流会は5階ホール）（名古屋市東区東桜2-6-30）

〔交通〕地下鉄東山線「新栄駅」1番出口または桜通線「高岳駅」3番出口から徒歩5分

〔司会〕名古屋大学未来材料・システム研究所システム創成部門教授 加藤 丈佳
東邦ガス㈱技術研究所主席 水谷 安伸

〔次第〕*15：00～15：30 《話題提供（1）》

…日本ガイシ㈱電力事業本部NAS事業部設計技術部専門部長 古田 一人氏

*15：30～16：00 《話題提供（2）》

…（一財）エネルギー総合工学研究所プロジェクト試験研究部
（電力システムGr部長） 徳田 憲昭氏

（16：00～16：10 休憩）

*16：10～16：55 意見交換（16：55～17：00 移動）

*17：00～18：30 交流会

〔参加費（消費税込）〕参加は、本会の正会員・特別会員に限る。産業界13,000円、大学・官公庁6,500円

〔支払方法〕①銀行振込 りそな銀行御堂筋支店（普）No.1024046 ②郵便振替 00930-5-302948

〔申込方法〕学会HP「行事申込（http://www.jser.gr.jp/form/form_02.html）」からお申し込み下さい。下記申込書に記入のうえFAXでもお申し込みいただけますが、FAX送信後は必ずTELでご確認下さい。

〔申込・問合せ先〕〒550-0003 大阪市西区京町堀1-9-10（リーガルスクエア京町堀）

一般社団法人 エネルギー・資源学会 事務局（<http://www.jser.gr.jp/>）

TEL 06-6446-0537 FAX 06-6446-0559 E-mail：gyoji@jser.gr.jp

----- キ リ ト リ 線 -----

一般社団法人 エネルギー・資源学会 平成29年度第3回エネルギー政策懇話会（9/11）参加申込書			
勤務先又は学校名		会員種別	1. 正会員（産・学・官） 2. 特別会員（産業界・団体）
所在地	（〒 - ）	担当者	
		電話	
		FAX	
参加費	円（名） 月 日頃	①銀行振込	②郵便振替
請求書	要・不要	領収書	要・不要
参加者	氏名	所属・役職名	
	氏名	所属・役職名	